

県営土地改良事業（倭文長田地区）によって造成された施設の予定管理方法等

1 管理者

倭文長田土地改良区

2 管理すべき施設の種類の

(1) 区画整理

道路	延長	L = 2, 578m	(2, 913m)
支線道路 (W=5.0m)	延長	L = 2, 578m	(2, 913m)
用水路	延長	L = 4, 315m	(4, 244m)
支線用水路 (VU50~300)	延長	L = 4, 019m	(4, 244m)
〃 (VP75~200)	延長	L = 262m	(0m)
〃 (DCIP200)	延長	L = 34m	(0m)
排水路	延長	L = 3, 439m	(3, 645m)
支線排水路 (BF250~600)	延長	L = 2, 496m	(2, 981m)
〃 (3AP 500×600~600×2200)	延長	L = 645m	(664m)
〃 (HPφ1200)	延長	L = 34m	(0m)
〃 (BOX1500×2900)	延長	L = 14m	(0m)
〃 (VUφ200)	延長	L = 250m	(0m)
揚水機		一台	(1台)

(2) 農業用排水施設

用水路	延長	L = 878m	(809m)
支線用水路 (VUφ75~150)	延長	L = 287m	(809m)
〃 (VP75~200)	延長	L = 588m	(0m)
〃 (DCIP200)	延長	L = 3m	(0m)

3 貯水、放流、取水又は排水に関する基本的事項

現況水路は用排水兼用の開水路となっているが、水の有効利用を図るため、用排水を分離して用水路はパイプライン方式を採用する。地区内の排水は、既設排水路を経て、または直接、長田川（2級河川）に放流する。

4 管理に要する費用の概算及びその負担の方法

(1) 施設及び水の管理に必要な標準年間経費の概算

① 区画整理

道	路	497千円	(446千円)
用	水	路	277千円 (184千円)
排	水	路	373千円 (334千円)
揚	水	機	－円 (300千円)

② 農業用排水施設

用	水	路	76千円 (37千円)
合	計	1, 223千円	(1, 301千円)

(2) 施設の耐用年数期間及び経費の合計額

① 区画整理

道	路	40年	×	497千円	= 19,880 千円	(40年 × 446千円 = 17,840千円)
用	水	路	30年	×	277千円	= 8,310 千円 (30年 × 184千円 = 5,520千円)
排	水	路	30年	×	373千円	= 11,190 千円 (30年 × 334千円 = 10,020千円)
揚	水	機	20年	×	－千円	= ー 千円 (20年 × 300千円 = 6,000千円)

② 農業用排水施設

用	水	路	30年	×	76千円	= 2,280 千円 (30年 × 37千円 = 1,110千円)
合	計				41,660 千円	(40,490千円)

(3) 負担方法、負担区分、負担率

当該施設の受益者となる者より、受益面積等に応じて必要な費用を賦課徴収する。

(4) 年間10a当たり負担額

$$1,223,000円 / 1,510a \times 10a = 8,100円 / 10a$$

$$(1,301,000円 / 1,570a \times 10a = 8,300円 / 10a)$$

5 その他管理方法に関する基本的事項

県が施行した施設は、倭文長田土地改良区が譲与を受け、倭文長田土地改良区理事長が管理責任者として管理体制を整備し、維持管理にあたる。